

TANITA

Technology by
microlife

タニタ 手首式デジタル血圧計

取扱説明書

BP-810



ご購入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使い
ください。

お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管して
ください。

もくじ

安全上のご注意	2	測定結果を見る	19
血圧とは？	6	心調律異常マーク	20
手首式血圧計について	9	記録された結果を見る	22
各部のなまえ・付属品の確認	10	記録された結果をすべて消す	23
電池交換の目安	11	Q&A	24
電池を入れる・交換する	12	こんなときには	26
日付・時刻を設定する	13	主な仕様	28
正しい装着方法	14	アフターサービスについて	29
正しい測定の姿勢	16	血圧記録表	30
測定をする	18	EMC技術情報	32

安全上のご注意

この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防止するためにいろいろな絵表示で説明しています。



この表示の欄は、誤った取扱いをすると「死亡または重傷を負う恐れのある」内容です。



この表示の欄は、誤った取扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害が発生する恐れのある」内容です。



禁止

「してはいけない」禁止内容です。



必ず守る

「必ず守っていただく」内容です。

お願い

製品を最良の状態に保つために守っていただきたい内容です。

お知らせ

製品の使用・点検に関して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告



禁止

測定結果の自己判断、治療はしない。

治療が必要な場合は医師の診断のもとで行ってください。薬剤の服用は医師の指示に従ってください。



禁止

腕部に重度の血行障害のある場合は、医師の指示なしで使用しない。

循環障害に伴う体調不良をおこす恐れがあります。



禁止

抗凝固剤、抗血小板剤、ステロイド等を使用している場合や、透析治療中の場合は、医師の指示なしで使用しない。

内出血を起こす可能性があります。



禁止

電池は火中に投げない。

破裂してけがをする恐れがあります。



必ず守る

高血圧、高脂血症、動脈硬化などが進んでいる場合は、手首と上腕の測定値に大きな差が見られることがあるので、医師に相談の上、慎重に使用する。



必ず守る

体の不自由な方がご使用になるときは一人で測定しない。

介護者が援助してください。



必ず守る

自分で意思表示ができない人、自分で操作ができない人へは使用させない。

けがや事故が起きる可能性がありますので、使用する場合は医師に相談の上慎重に使用してください。



必ず守る

乳幼児の手の届くところに置かない、子供だけで使わせない。

けがや事故が起きる可能性があります。



必ず守る

血圧測定及び脈拍測定以外の目的には使用しない。

故障や事故の原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

注意

■ 取扱いについて



禁止

強い静電気や電磁波に近づけない。
誤作動、故障の原因になります。



禁止

カフを洗濯したり、中性洗剤につけない。
故障の原因になります。



禁止

本器の近くで携帯電話を使用しない。
誤作動、故障の原因になります。



禁止

本器を落としたり、強いショックを与えない。
故障の原因になります。



禁止

本体やカフを絶対に分解、改造、修理しない。
発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。



禁止

カフを無理に伸ばしたり、曲げたりしない。また、ナイフや先のとがった物で切ったり突いたりしない。
故障の原因になります。



必ず守る

外圧に対して毛細血管の脆弱性が亢進している方は内出血、充血が見られることがあります。
ご使用の際は注意してください。



必ず守る

動かない場合や異常を感じたときは、すぐに使用を中止する。
点検修理を依頼してください。守らないと感電、発火の恐れがあります。



必ず守る

本器に異物や液体が入らないようにする。
入りこんだ場合は、そのままの状態で使用しないでください。
故障の原因になります。

注 意 (つづき)

■測定の前に…



禁止

ご使用の前に血圧計の外観等に破損等がないことを確認し、異常が認められた場合は使用しない。
けがをする恐れや測定値に誤差が生じる可能性があります。



必ず守る

測定する腕が汗などの水で濡れている場合は、必ずよく拭き取り、乾いてから使用する。
濡れたままだと内部に水が浸入し故障の原因になります。



必ず守る

寒い部屋で長時間保管していたときは、暖かいところに1時間以上放置してから使用する。
測定値に誤差が生じる可能性があります。

■測定中は…



禁止

カフは手首以外に巻かない。
けがや事故がおきる可能性があります。



必ず守る

続けて測定する場合は10分以上間隔をあけて測定してください。
連続して測定すると、うっ血、内出血、腫れなどの原因になる場合があります。



必ず守る

連続で使用し、うっ血した場合は、うっ血を取り除いてから測定する。
うっ血したままだと測定値が変化することがあります。(うっ血を取り除くには、カフを外して手のひらを閉じたり開いたりする運動を少しの間繰り返してください。)

■測定後は…



必ず守る

活性ガス(消毒用ガスも含む)環境や、ほこりっぽい所、高温多湿環境下での測定、放置はしない。
内部の電子部品に影響を与え、劣化や損傷により故障の原因となります。

お願い

■保管、お手入れについて



禁止

熱湯やシンナー、ベンジンなどは使用しない。
本体の汚れは柔らかい布で拭いてください。



必ず守る

清掃するときは必ず電源を切ってから行う。
感電やけがの原因になります。



必ず守る

長期間使用しない場合は乾電池を取りはずす。
乾電池の液漏れが起こり、本体を傷める恐れがあります。
※乾電池を取りはずした場合でも、記録されている測定値は全て消えません。

血圧とは？

血圧とは、動脈の内側(動脈壁)にかかる圧力のこと

酸素や栄養など、わたしたちは生きていくのに必要な物質を血液から受け取っています。血液は心臓というポンプの拍動(収縮したり拡張したりすること)によって、動脈へ送り出されます。血液が送り出された(心臓が収縮)瞬間に動脈の壁は押し広げられ、また、心臓が次の血液をためている(心臓が拡張)間には動脈の壁はもとに戻るといった動きを繰り返しています。

このような血液で動脈が内側から押される圧力を「血圧」といいます。

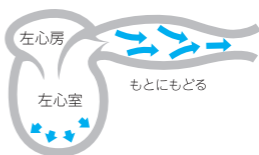
最高血圧、最低血圧とは？

最高血圧



心臓が収縮し、血液が送り出され動脈が最も押し広げられたときの圧力です。

最低血圧



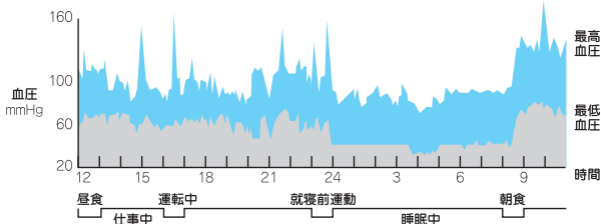
全身を巡った血液が心臓に戻り、心臓が拡張し、動脈がもとに戻ったときの圧力です。

血圧は常に変動しています

血圧は1心拍ごとに変化しています。それに加え、測定する環境や自分の状態(ストレス、病気、運動、姿勢、睡眠)などによっても変化します。

血圧値の日内変動例

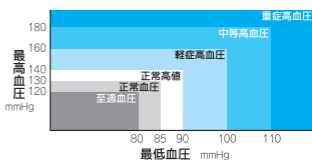
上腕血圧データ



知っておきたい血圧分類

世界保健機関(WHO)と国際高血圧学会(ISH)では、病院での血圧測定をもとにして右の図のように血圧を分類しています。

また、家庭における高血圧の目安は下記の数値のようになります。血圧の状態を知る目安としてください。ただし、分類をもとに自己診断を下すことは危険です。気になる点があれば必ず医師の指導を受けましょう。



WHOの血圧分類 (1999年改訂)

家庭における高血圧の目安

最高血圧 **135mmHg**以上

高血圧

最低血圧 **85mmHg**以上

出典:日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン2004年度版
(2004年12月)

血圧上昇の予防と改善

血圧上昇の要因は生活習慣です

肥満や塩分のとりすぎ、食べ過ぎ、ストレスや喫煙などは、血圧を上げる要因になります。日ごろの生活習慣に目を向け、改善していくことが健康へとつながります。

■肥満

肥満になると、酸素消費量の増加に伴い、心拍出量、循環血液量の増加で血圧が上昇します。食事に気をつけ適度に運動を習慣づけることが有効です。

■ストレス

ストレスで睡眠不足になったり、食生活が乱れたりした結果、血圧上昇につながります。スポーツや趣味などで上手にストレス解消を心がけることが大切です。

■食事

- 塩分のとりすぎに注意しましょう。正常血圧の人でも1日10g以内に抑えることが大切です。麺類の汁は飲み干さず、残すように心がけましょう。
- 動物性脂肪のとりすぎに注意し、栄養はバランス良くとりましょう。
- 適度な飲酒は血管を拡張する効果がありますが、飲み過ぎは避けましょう。

■喫煙

血管の収縮によって血圧があがります。

血圧とは？ (つづき)

正しい測定のポイント

血圧は1心拍ごとに変化しています。さらに測定する環境や自分の状態によっても変化します。ご家庭で測定する際には毎日なるべく同じ条件下で測定することが大切です。

いつも 同じ時間に

- 起床1時間以内に
- 就寝前に



起床後は

- 排尿を済ませてから
- 薬の服用前
- 食事の前に

安静な状態で

深呼吸して、気持ちをリラックスさせましょう。



避けた方が よいとき

- 食後1時間以内
- 喫煙後
- 飲酒直後
- 家事や運動直後
- コーヒー・紅茶を飲んだ後
- 腹圧のかかる姿勢

静かな場所で

騒音や振動のない、
また落ち着ける場所で



騒音や振動がある場所、寒い部屋では緊張感から、血圧が上昇します。室温は20℃前後に保ってはかりましょう

手首式血圧計について

手首の血圧値と上腕の血圧値

一般的に血圧を測る場合には上腕部で測定しますが、手首での測定は、測定部位が違いますので、値は必ずしも一致するというわけではありません。測定部位が変わると、健康な方の場合でも、最高血圧、最低血圧ともに±10mmHg程度測定値が変わると言われています。

また、高血圧や高脂血症等により、動脈硬化などが進んでいたり、循環障害がある場合、上腕部の血圧値と、手首での血圧値では大きな差がでることがあります。

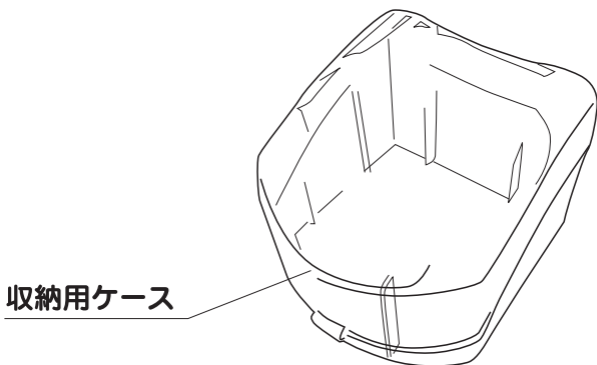
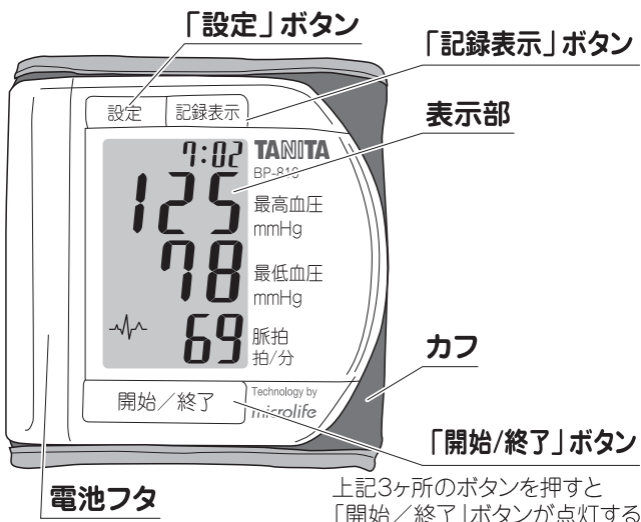
このような場合にはご自分で判断なさらず、必ず医師や専門家のアドバイスを受けるようにしましょう。

血圧というのは1心拍ごとに変化しており、その時の心理状態や、からだの状態によっても影響を受けます。それは上腕部でも手首でも同じように影響を受け、変動します。上腕測定の水圧計、手首測定の水圧計を状況にあわせて使い分け、血圧を測定し、健康管理にお役立てください。

血圧計の測定方法

タニタの水圧計では測定時の血管の圧力変化をカフを通じて測定するオシロメトリック法という方式を使っています。

各部のなまえ・付属品の確認



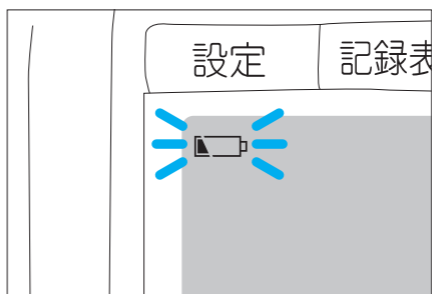
付属品の確認を



CHECK!

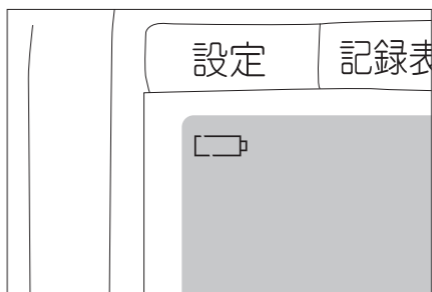
- 取扱説明書(本書)※保証書付き
- 添付文書
- お試し用単4アルカリ乾電池/2本

電池交換の目安



表示画面に  (乾電池マーク) が点滅表示

電池が消耗しています。新しい単4アルカリ乾電池を2本用意して早めに交換してください。



表示画面に  (乾電池マーク) が点灯表示

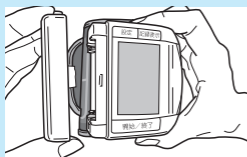
電池がありません。2本すべての乾電池を交換してください。

※電池の残量によっては何も表示されない場合があります。

お知らせ

- 付属の電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。
- 古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。

電池を入れる・交換する



1

電池フタをはずす

左図のように指をかけて電池フタをはずします。



2

電池を入れる

⊕⊖の表示に合わせて左図のように⊖側から矢印の方向に入れてください。



3

電池フタの向きに注意して電池フタを取りつける

「年」が点滅し、日付設定になります。P13「日付・時刻を設定する」の2に進んでください。



⚠ 注意



禁止

指定の電池(単4アルカリ電池)以外は使用しない。

▶ アルカリ電池・マンガン電池の併用、古い電池の使用はおやめください。故障の原因になります。



必ず守る

電池は⊕⊖の方向を正しく入れる。

▶ 故障の原因になります。



必ず守る

電池はコイル状のマイナス接点を上から押さえないように正しく入れる。

▶ 電池の外装被覆を傷付け発熱の恐れがあります。

お知らせ

- 電池を取りはずしても、記録された測定値は消去されません。ただし、日付・時刻は再設定の必要があります。
- 付属の電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。
- 古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法にしたがって処理してください。

日付・時刻を設定する



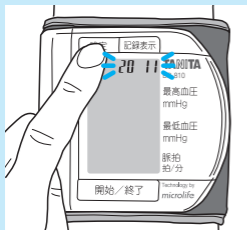
1 『設定』ボタンを約3秒間押し続ける

日付・時刻の再設定を行う場合は、この操作から始めます。

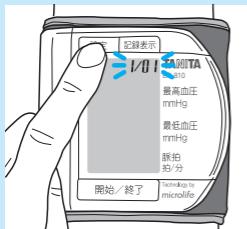


2 「年」が点滅する『記録表示』ボタンを押して「年」を合わせる

※数字はあげることしかできません。押し続けると早送りします。



3 『設定』ボタンを押して「年」を決定する



4 同様に「月・日・時・分」を設定する

※数字はあげることしかできません。押し続けると早送りします。

以上で設定は完了です。

正しい装着方法

左右どちらの腕で測定してもかまいません。
ただしいつも同じ側の腕で測定してください。

1 手のひらを上に向けカフを手首にかぶせる

(腕時計やアクセサリーをはずして、素肌に直接巻く)



2 手首と手のひらの境目から約1.0cmのところにあわせる



3 カフの端を引っ張りカフと手首の間に隙間ができないように巻く

つづいて 正しい測定の姿勢を参照してください

正しい測定の姿勢

手首式血圧計の場合、手首の位置(高さ)によって血圧計が大きく変わります。測定姿勢 手首の位置(高さ)について常に意識しましょう。

1

背筋を軽く伸ばして座る

テーブルとイスの高さの差は25~30cmが理想です。

ご家庭のテーブルとイスの高さの差は一般的に20~35cmです。

(座卓の場合は、座面との高さの差)

3

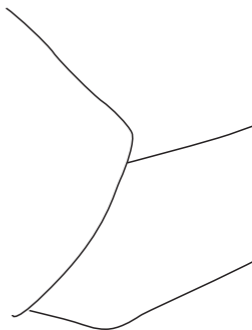
血圧計を心臓と同じ高さにする

もう一方の手で支えるか、ケースを腕の下において高さをあわせてください。

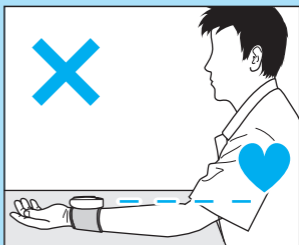
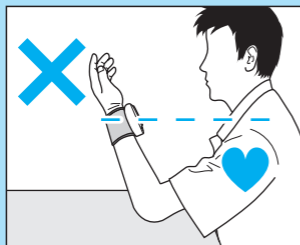
悪い姿勢

- 前かがみまたは猫背
- あぐらをかいた姿勢
- 低いテーブルやソファで前のめりになる

前かがみでは腹圧がかかったり、テーブルが低かったりするとカフの位置が心臓よりも低くなるため、血圧値が高くなる可能性があります。



次の様にならないようにしましょう



血圧計を心臓よりも高くしない ▶ 血圧値が低く出る場合があります。
血圧計を心臓よりも低くしない ▶ 血圧値が高くなる場合があります。

2 腕時計やアクセサリーなどは
はずして 直接手首に巻く

4 指先は力を抜く
力を入れてのばしたり握ったり
しない。



5 手首は曲げずに伸ばす
上下左右に極端に曲げ
ないように自然の状態
にしてください。

測定をする

本書P.14～P.17を参照し、カフを正しく巻き、正しい姿勢で測定してください。

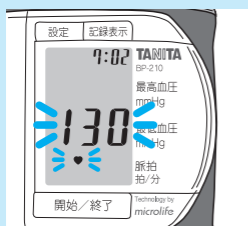


1

正しい姿勢を保ち『開始/終了』ボタンを1回押す

その後、自動的に加圧が始まります。

測定を中止する場合は『開始/終了』ボタンを押します。



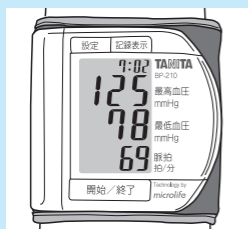
2

電子音の合図の後加圧が始まり血圧測定を開始します

正しい姿勢を保ったままでください。心拍を検知すると「♥」マークが点滅し、電子音が鳴ります。

警告

カフの締め付けにより、手首に一過性の内出血が発生し、赤みが残るおそれがあります。異常を感じた場合は、『開始/終了』ボタンを押して、測定を中止してください。



3

結果を表示します

結果は自動的に記録します。記録された結果を見る場合はP.22を参照してください。

●血圧は長期的な傾向を見るのが大切です。記録表に記録することをおすすめします。(本書P.30・31の血圧記録表をコピーしてお使いください。)

※測定終了後、『開始/終了』ボタンを押すか、そのまま約1分経つと表示が消えます。

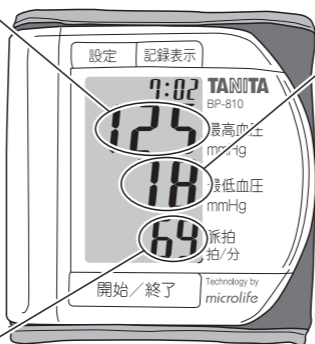
警告

測定結果の自己判断、治療は危険ですので必ず医師の指示に従ってください。

測定結果を見る

最高血圧を表示します

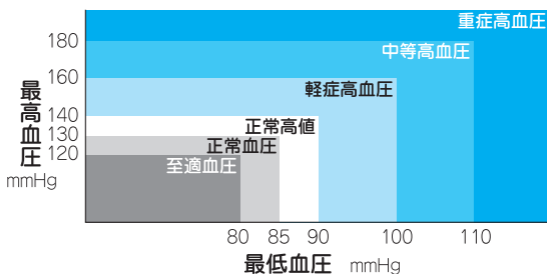
最低血圧を表示します



脈拍数を表示します

高血圧の程度の目安

■世界保健機関 (WHO) と国際高血圧学会 (ISH) の血圧分類



WHOの血圧分類 (1999年改訂)

■家庭における高血圧の目安

最高血圧 **135** mmHg以上

高血圧

最低血圧 **85** mmHg以上

出典: 日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン2004年度版 (2004年12月)

心調律異常マーク

- 本製品は、血圧測定と同時に心調律異常（脈の乱れ）がないかチェックをすることができます。測定された脈拍パターンを、頻脈、徐脈、期外収縮、心房細動のパターンと照らし合わせることで、心調律異常の可能性を調べます。

心調律異常



正常な
心調律パターン



頻脈
パターン



徐脈
パターン



期外収縮
パターン

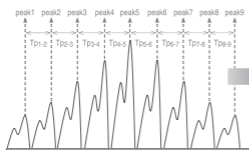


心房細動
パターン

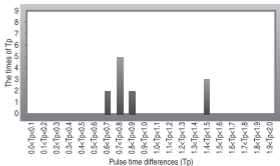
不規則な
脈拍パターン



心調律異常
(脈の乱れ)

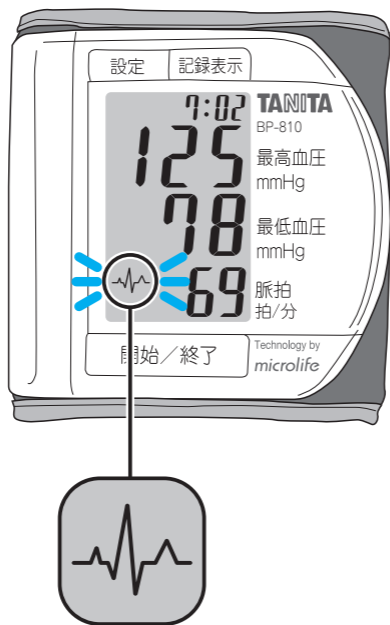


脈拍パターン



脈拍間隔の発生頻度

心調律異常マークが出た場合



血圧の測定結果が通常の数値と異なる場合があります。再度測定してください。

測定後、頻繁に心調律異常マークが表示される場合、医師に相談することをおすすめします。

本製品は心臓検査の代わりになるものではありませんが、早期の心調律異常（脈の乱れ）の検出に有効です。

※心調律異常検知機能はマイクロライフ社が開発した特許技術（米国特許第 6,485,429号）です。

記録された結果を見る

測定した結果を200回まで自動的に記録します。
記録された測定結果が200回を超えると、古い測定結果から自動的に消去され、新しい測定結果が記録されます。



1

『記録表示』ボタンを押す

全画面表示されます。

※何も記録がない場合「0」が表示します。



2

画面に何回目の記録であるかを示す数字が表示し、そのときの記録が表示されます

※記録された日付・時刻は交互表示します。

※『記録表示』ボタンを長押しすると早送りします。

※60秒間ボタン操作がないと、表示が消えます。

ボタンを押すごとに、「最も新しい測定結果(1回前)」→「2回前の結果」→…「最も古い測定結果」の順に表示され、最新の結果に戻ります。



3

終了する

『開始/終了』ボタンを押すか、そのまま約60秒待つと自動的に表示が消えます。

記録された結果をすべて消す

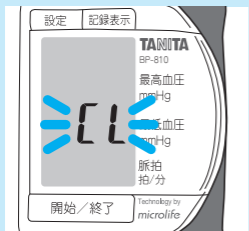
記録された測定結果をすべて消します。測定結果を選択して消去することはできません。



1

『記録表示』ボタンを約8秒押し続ける

※途中でボタンを離してしまった場合は、一度、『開始/終了』ボタンを押し、再び『記録表示』ボタンを押し続けてください。



2

表示画面に「[L]」が点灯しボタンを離すと点滅する

※消去をやめる場合は『開始/終了』ボタンを押してください。



3

『記録表示』ボタンを押すと確認音が出て記録が消去されます

※一度消去した値は元には戻りません。

お知らせ

- 記録されている測定結果を選択して消去することはできません。
- 1度消去された値は元には戻りません。

Q 病院で測った値と比べて低いのですが…

A 病院で測ったとき、緊張していませんでしたか？
 自宅では気持ちが落ち着いているため、病院等で測るよりも20～30mmHg低くなることがあります。
 血圧は1心拍ごとに変化しており、測定環境や自分の状態によっても値が変わってきます。
 自宅でのリラックスした際の測定値を知っておくことが大切です。

Q 病院で測った値と比べて高いのですが…

A カフを正しく巻いていましたか？

- カフの位置は心臓と同じ位の高さになっていましたか？
- 上着や厚手の服の上から巻いていませんか？
- 腕まくりをした袖が、腕を圧迫していませんか？
- カフをぴったりと巻いていましたか？

▶ カフの位置がずれていると動脈からの信号を捕らえにくくなったり、巻き方がゆるい場合、カフの圧迫している力が動脈まで伝わらず、血圧が高めに測定されてしまいます。カフの巻き方、正しい測定の姿勢（本書 P.14～17参照）を確認し、もう一度測定することをお勧めします。

A 猫背やあぐらをかいていたり、前のめりになっていたりしていませんか？
 腹部が圧迫されたり（腹圧がかかる）、カフの位置が心臓よりも低くなると血圧が高めになることがあります。

Q 上腕で測定した値と違うのですが…

A 測定部位が違いますので、手首と上腕部の測定値は必ずしも常に一致するというわけではありません。
 また、測定の際、手首の高さが心臓の高さと異なる場合、測定の値が大きく変わってきます。測定の姿勢、手首の高さは常に意識しましょう。（本書P.14～P.17参照）↗

A ↪ 高血圧や高脂血症等により、動脈硬化が進んでいる場合、上腕部の血圧値と手首の血圧値では大きな差が出る場合があります。このような場合はご自分で判断なさらず、必ず、医師か専門家のアドバイスを受けるようにしましょう。

測るたびに測定値が違うのですが…

A 毎日同じ時間帯、なるべく同じ条件で測定していますか？
また血圧は1心拍ごとに変化しています。
それに加え、測定する環境や自分の状態（ストレス・病気・運動・姿勢・睡眠）などによっても変化します。
自分の測定値を知るためには、毎日同じ時間帯、同じ条件下で測定することが大切です。（本書 P.8 正しい測定のポイント 参照）

A いつも同じ腕で測っていますか？
血圧は左腕と右腕で測定値に差が出ることもあるため、いつも同じ腕で測定することが大切です。

A 連続して測定していませんか？
連続して測定すると、うっ血して値が変化することがあります。
続けて測定するときは、うっ血を取り除いてから測定することをお勧めします。

自宅での血圧管理のコツは？



A たまに病院などではかるだけではなかなかご自身の平常時の血圧値はわかりません。ご家庭で毎日継続して測定し、記録することが大切です。その際、血圧値だけではなく、生活習慣やその日の体の状態等も記録するといいでしょう。

血圧は生活習慣と大きく関わりがあります。
血圧を毎日測定・記録すると同時に、生活習慣や体の状態を記録することで、自身の生活習慣がわかり改善へとつながります。また、医師の診断を受けるときにも役立ちます。



（本書：血圧記録表をコピーしてお使い下さい。）

こんなときには

表示部に「Err」表示やその他の表示があった場合

表示	原因	対処法
	脈拍が弱すぎる場合	カフを再度付け直し、測定する。 ▶本書P.14、P.15参照
	測定中に雑音が大きすぎる場合。	腕を動かさないようにして、再度測定する。 ▶本書P.14、P.15参照
	カフに圧力がかかっていない。	カフが正しく巻かれていない可能性があります。再度確認して測定をする。 ▶本書P.14、P.15参照
	結果に異常が見られる。	測定(脈拍数)が不正確で、測定値が表示されていない。正しく測定方法にて再度測定をする。 ▶本書P.14、P.15参照
	血圧か加圧が高すぎる場合。	カフにかかる圧力が高すぎる(300mmHg以上)、あるいは脈拍数が多すぎる(200回/分)可能性がある。5分間リラックスし、再度測定する。
	脈拍数が少なすぎる場合。	脈拍数が少なすぎる(40回/分以下)可能性があります。再測定を行う。
	乾電池が消耗しています。 乾電池がありません。	速やかに新しい乾電池と交換してください。 ▶本書P.12参照

その他の表示

症状	対処法
 <p>最高血圧と最低血圧が「」を表示し、そのまま画面がかわらない。</p>	<p>「開始／終了」ボタンを押してください。</p>

こんなときは

症状	原因	対処法
『開始／終了』ボタンを押しても何も表示しない	電池を入れる向き(⊕・⊖)はありますか？	乾電池を入れる向きを確認し、正しく入れなおしてください。 ▶ 本書P.12参照
	乾電池が消耗していませんか？	速やかに新しい乾電池と交換してください。▶ 本書P.12参照
開始途中に表示が消える	乾電池が消耗していませんか？	速やかに新しい乾電池と交換してください。▶ 本書P.12参照
	カフの装着位置は正しいですか？	カフをもう一度巻きなおし、再度測定を行ってください。 ▶ 本書P.14, P.15参照
測定値が高すぎる、低すぎる	測定中安静にしていたか？	腕や体を動かさず、再度測定を行ってください。▶ 本書P.16, P.17参照
	正しい姿勢で測定を行っていましたか？	正しい姿勢ですわり、再度測定を行ってください。▶ 本書P.16, P.17参照
測定するたび値が異なる ※血圧は1日のうちでかなり変動する場合があります。	測定中安静にしていたか？	5分ほどリラックスして、再度測定を行ってください。

主な仕様

販 売 名	タニタ血圧計 BP-810
測 定 方 法	オシロメトリック方式
測 定 範 囲	圧力 30mmHg～280mmHg 脈拍 40拍/分～200拍/分
断続表示間隔	圧力 1mmHg
精 度	圧力 ± 3 mmHg 脈拍 読み取り数値の $\pm 5\%$
表 示 内 容	最高・最低血圧値、脈拍数を同時表示
メモリー機能	200回分の測定値を記録(最高・最低血圧値、脈拍数)
電池寿命	約400回(常温、1日1回使用の場合)
電 源	DC3V 単4形アルカリ乾電池(LR03)×2本
加 圧	ポンプによる自動加圧式
減 圧	定降圧自動排気弁方式
排 気	電磁弁による自動排気方式
安全機構	300mmHg以上で電磁弁による急速排気
電撃に対する保護	内部電源：B形
寸 法	約D60mm×W69.2mm×H68mm
質 量	約130g(電池を含む)
使用温湿度範囲	+10℃～+40℃、30%RH～85%RH
輸送・保存温湿度範囲	-5℃～+50℃、30%RH～85%RH
医療機器承認番号	22200BZX00742A01

販売元 株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

製造販売元 株式会社 **タニタ 秋田**

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル

 **0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル

 **0570-783551**

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00(祝日を除く月～金)

© 2014–2022 TANITA Corporation

本製品はマイクロライフ社から血圧計の技術提供を受け、タニタが日本国内にて薬事申請を行い商品化、発売したものです。

心調律異常検知機能はマイクロライフ社が開発した特許技術(米国特許第6,485,429号)です。

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2、修理を依頼される時

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて本器をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

無料修理規定

1. 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要な事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ、使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ニ、一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用）に使用された場合の故障及び損傷、車輛、船舶等に搭載された場合の故障及び損傷
 - ホ、保証書の提示がない場合
 - ヘ、保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※ 保証書に明示した期間、条件において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

『お客様に安心してお使いいただけるよう、本製品はEMC規格に適合しています。下記のEMC情報をご考慮の上、ご使用をお願いします。』

タニタ血圧計BP-810のEMC情報

本製品は、医用電気機器の安全使用のために要求されているEMC(電磁両立性)規格 IEC 60601-1-2:2014 に適合しています。

EMC(電磁両立性)とは、次の二つの事項を満たす能力のことです。

- ・周辺の他の電子機器に、許容できない傷害を与えるようなノイズを出さない。(エミッション)
- ・周辺の他の電子機器から出されるノイズ等、使用される場所の電磁環境に耐え、機器の機能を正常に発揮できる。(イミュニティ)

EMC(電磁両立性)にかかわる技術的な説明

医用電気機器は、EMCに関して特別な注意を必要とし、次に記載するEMCの情報に従って使用する必要があります。

注意:

- ・本製品は電磁両立性(EMC)に関して、特別な注意が必要であり、本書に記載されたEMC情報に基づいて使用してください。
- ・携帯および移動無線周波数(RF)通信機器により本製品は影響を受けることがあります。
- ・本製品は、他の機器に密着させたり、重ねたりした状態で使用しないでください。

ガイダンスおよび製造業者による宣言 — 電磁エミッション

本製品は、次に指定した電磁環境内での使用を意図している。

本製品の顧客又は使用者は、このような環境内でそれを用いていることを確認することが望ましい。

エミッション試験	適合性	電磁環境 — ガイダンス
電磁放射妨害 CISPR 11	グループ 1 クラスB	本製品は、内部機能のためだけにRFエネルギーを用いている。したがって、その電磁放射妨害は、非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は、少ない。
電源端子妨害電圧 CISPR 11	適用外	適用外
電源高調波 IEC 61000-3-2	適用外	
電圧変動および フリッカ IEC 61000-3-3	適用外	

ガイドンスおよび製造業者による宣言 - 電磁イミュニティ

本製品は、次に指定した電磁環境内での使用を意図している。
 本製品の顧客又は使用者は、このような環境内でそれを用いていることを確認することが望ましい。


イミュニティ試験	試験レベル	適合性レベル	電磁環境 - ガイドンス
静電気(ESD) IEC 61000-4-2	±8 kV 接触 ±2 kV, ±4 kV, ±8 kV, ±15 kV 気中	±8 kV 接触 ±2 kV, ±4 kV, ±8 kV, ±15 kV 気中	床は木材、コンクリート又はセラミックタイルであることが望ましい。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は、少なくとも 30 %であることが望ましい。
電氣的ファスト トランジェントバースト IEC 61000-4-4	±2 kV 電源ライン 繰返し周波数: 100 kHz ±1 kV 入出力ライン 繰返し周波数: 100 kHz	適用外	適用外
サージ IEC C61000-4-5	±0.5 kV, ±1 kV ライン-ライン間 ±0.5 kV, ±1 kV, ±2 kV ライン-接地間	適用外	適用外
電源周波数磁界 IEC 61000-4-8	50 または 60Hz 30 A/m	50/60Hz 30 A/m	電源周波数磁界は、標準的な商用または病院環境における一般的な場所と同レベルの特性を持つことが望ましい。
電圧ディップおよび 短時間停電 IEC 61000-4-11	0% U_T 0.5 周期 位相角 0°, 45°, 90°, 135°, 180°, 225°, 270° 及び 315° 0% U_T 1 周期及び 70% U_T 25/30 周期 単相 位相角 0° 0% U_T 250/300 周期	適用外	適用外
注記 U_T は、試験レベルを加える前の、交流電源電圧である。			

EMC技術情報 (つづき)

ガイドンスおよび製造業者による宣言 — 電磁イミュニティ

本製品は、次に指定した電磁環境内での使用を意図している。

本製品の顧客又は使用者は、このような環境内でそれを用いていることを確認することが望ましい。

イミュニティ試験	試験レベル	適合性レベル	電磁環境 — ガイドンス
RF電磁界によって誘発する伝導妨害 IEC 61000-4-6 放射RF 電磁界 IEC 61000-4-3	3 V 150 kHz ~ 80 MHz 6 V 150 kHz ~ 80 MHz ISM及び アマチュア無線帯域 80% 振幅変調(1 kHz)	適用外	適用外
	10 V/m 80 MHz ~ 2.7 GHz 80% 振幅変調(1 kHz)	10 V/m	携帯形および移動形RF通信機器は、本製品のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算した推奨分離距離より近づけて使用しないことが望ましい。
	27 V/m 385 MHz パルス変調 18Hz	27 V/m	
	28 V/m 450 MHz 周波数変調 ± 5 kHz 偏移 1 kHz 正弦波	28 V/m	推奨分離距離 $d=1.2\sqrt{P}$ 80 MHz ~ 800 MHz $d=2.3\sqrt{P}$ 800 MHz ~ 2.7 GHz ここで、Pは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力であり、dは、メートル(m)で表した推奨分離距離である。
	9 V/m 710 MHz, 745 MHz, 780 MHz パルス変調 217 Hz	9 V/m	電磁界の現地調査(注)によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲における適合性レベルよりも低いことが望ましい。 次の記号を表示している機器の近傍では干渉が生じるかもしれない。 
	28 V/m 810 MHz, 870 MHz, 930 MHz パルス変調 18 Hz	28 V/m	
	28 V/m 1720 MHz, 1845 MHz, 1970 MHz, 2450 MHz パルス変調 217 Hz	28 V/m	
9 V/m 5240 MHz, 5500 MHz, 5785 MHz パルス変調 217 Hz	9 V/m		

注記1 80 MHz および 800 MHz においては、高い周波数範囲を適用する。

注記2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収および反射は電磁波の伝搬に影響する。

注 例えば、無線(携帯/コードレス)電話および陸上移動形無線の基地局、アマチュア無線、AM・FMラジオ放送およびTV放送のような固定送信機からの電界強度を、正確に論理的に予測をすることはできない。固定RF送信機による電磁環境を見積もるためには、電磁界の現地調査を考慮することが望ましい。

本製品を使用する場所において測定した電界強度が上記の適用するRF適合性レベルを超える場合は、本製品が正常動作するかを検証するために監視することが望ましい。異常動作を確認した場合には、本製品の、再配置又は再設置のような追加対策が必要となるかもしれない。

携帯形および移動形RF通信機器と本製品との間の推奨分離距離

本製品は、電磁放射妨害が管理している電磁環境内での使用を意図している。
 本製品の顧客又は使用者は、送信機器の最大出力に基づき、次に推奨している携帯形および移動形RF通信機器(送信機)と本製品との間の最小距離を維持することで、電磁放射妨害を抑制するのに役立つ。

送信機の 最大定格出力 電力 W	送信機の周波数に基づく分離距離 (m)		
	150 kHz ~ 80 MHz 適用外	80 MHz ~ 800 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	800 MHz ~ 2.7 GHz $d = 2.3\sqrt{P}$
0.01	適用外	0.12	0.23
0.1	適用外	0.38	0.73
1	適用外	1.2	2.3
10	適用外	3.8	7.3
100	適用外	12	23

上記にリストしていない最大定格出力電力の送信機に関しては、メートル(m)で表した推奨分離距離 dは、送信機の周波数に対応する方程式を用いて決定できる。ここで、Pは、送信機製造業者によるワット(W)で表した送信機の最大定格出力電力である。

注記1 80 MHz および 800 MHz においては、分離距離は、高い周波数範囲を適用する。
 注記2 これらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物・物・人からの吸収および反射は、電磁波の伝搬に影響する。

TANITA 手首式デジタル血圧計 保証書

本書は、本書記載内容（無料修理規定）で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却致します。この間のお客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理致します。

品名	手首式デジタル血圧計 BP-810
保証期間	本体 お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
販売店	住所・店名 _____
	電話 ()